

活力あふれる 住みよい長崎!



長崎市議会議員

井上重久 No.40 だより

平成28年4月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 梅本 一由 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



アイダ・プリマ熱い想いを乗せて長崎港から出港 (3月14日)

平成28年度からの5年間を計画期間とする「第4次総合計画」後期基本計画は、これまでの成果等を検証したうえで社会経済情勢の変化や地方創生等の動きも見据え策定し、人口減少克服と地方創生を目的とした「長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

春の訪れを感じながら、入学式・入社式など新たなスタートの時期を迎え、皆様におかれましては益々ご健勝にてご活躍の事と存じます。田上市長は、長崎のまちづくりの設計図である「第4次総合計画」に掲げる、将来の都市像である「世界都市」

世界都市・人間都市へ!

「人間都市」を目指し、「つながり」と創造」という基本姿勢のもと、特に「進化」が必要な分野として「経済」「まちの形」「まちを支える仕組み」を具体化するための事業群である「重点プロジェクト」を推進してきました。

第4次総合計画(後期基本計画)に向けて!

▼長崎市議会は、さる3月11日「核兵器廃絶長崎市議会議員連盟設立総会」を開催した。本議員連盟は、世界から人々と平和への思いを共有するとともに、国内外における平和活動に寄与することを目的としている。

編集後記

設立総会では、規約について確認し「調査・研究及び広報・啓発に関する事項」「関係機関との連携・協力及び要請に関する事項」の事業、役員など決定した。会長に井上重久(市民ク)氏が選任され、今後、役員会などを開催し具体的活動内容を協議していくことになっている。

▼イノシシ等の有害鳥獣被害は、農業被害はもとより道路上に飛び出している車・バイク等への衝突による事故も発生し、生活環境被害など町内会や行政への相談が相次いでいる。大浜町自治会では、イノシシ捕獲隊よりアドバイスを受け、まちぐるみで対策をとることになった。専門家に箱罠を設置してもらい、様子を見ていたが同じ場所でも2頭の捕獲に成功、イノシシには大変申し訳ないが...

井上重久 No.40 だより 長崎市議会議員 井上重久 自 宅 長崎市大浜町408 865-3553 生活相談室 長崎市水の浦町1-1 861-1985 http://inoueshigehisa.net/



大型客船アイダ・プリマ (3月14日、香焼工場岸壁)

長崎市内を中心とした蒲鉾製造業者に、冷凍すり身を安定的に供給するため、水産物加工処理施設の整備に対して助成する。HACCP認定水産加工処理施設整備 2億9,641万5千円

農業者等が経営の安定や発展を図るために実施する生産規模の拡大及び効率的・省力的技術導入等の整備について支援を行い、持続可能な農業経営体の育成と長崎市農業の振興に資するもの。産地水産業強化支援事業 業費補助金 漁協等施設整備 5,736万3千円

有害鳥獣対策費 5,452万円 有害鳥獣による農業及び生活環境への被害防止対策として実施する。鳥獣の侵入を防ぐワイヤーメッシュ柵や電気柵等の貸与、鳥獣の捕獲対策、専門業者への有害鳥獣対策相談等委託、長崎市有害鳥獣対策協議会の運営補助等に要する経費。

担い手農家支援施設 5,736万3千円 農業者等が経営の安定や発展を図るために実施する生産規模の拡大及び効率的・省力的技術導入等の整備について支援を行い、持続可能な農業経営体の育成と長崎市農業の振興に資するもの。

環境経済委員会報告(要旨) 3月1日～8日

新西工場建設事業費 地域環境整備 7,260万円 新西工場の建設に伴い、建設地の地元自治会と市との間で締結した建設に関する覚書に基づき、集会所の整備を支援し、地元地区の地域環境整備を図る。集会所整備費に要する経費を助成する(神ノ島公民館、小瀬戸ふれあいセンター) 5,452万円



平成28年第1回定例会(2月議会)開催!

当初予算総額約3,850億円(特別会計含む)、78の議案を可決・同意!



新西工場 試運転開始は7月から!

一般質問の内容および意見・要望は、井上重久ホームページ(議会報告)のなかに掲載していますので、是非アクセス頂ければと思います。

**質問** 本年7月から分別方法が変更になるが、市民への周知方法は?

**回答** 試運転開始の7月から、現在、青色の袋燃やせないごみの「プラスチック製品、ゴム製品、革製品」が焼却可能となることから7月から分別変更となる。黄色の袋で出している「プラスチック製容器包装」は引き続き容器包装リサイクル法に基づいたリサイ

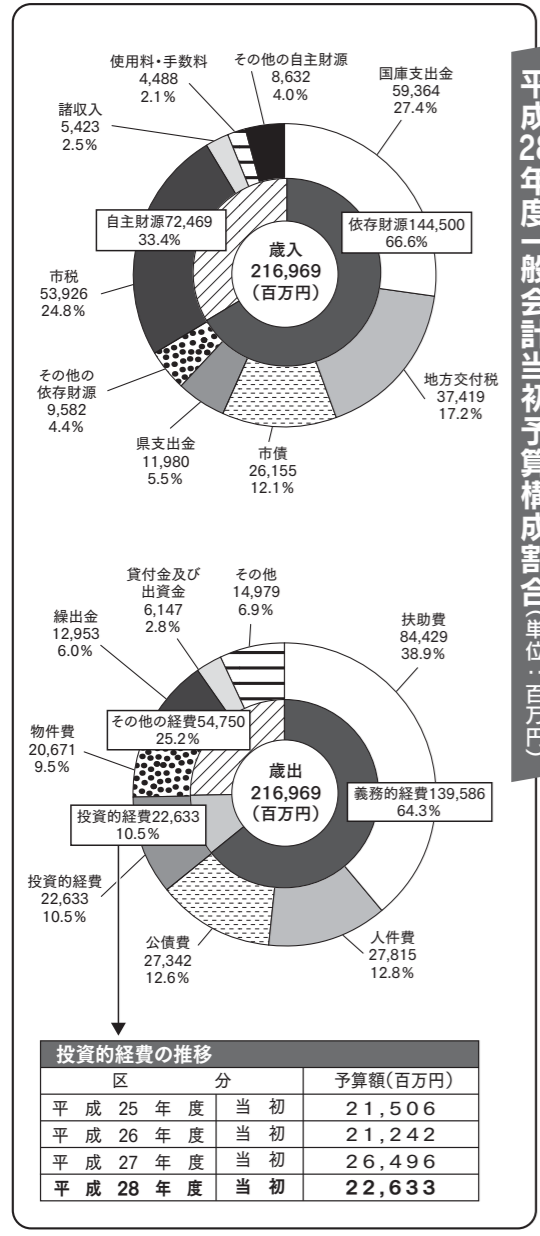
**質問** 余熱利用施設の建設及び地域環境整備の取り組み状況は?

**回答** 平成24年7月に地元と締結したプール及び厚生施設の整備を行っている。プール部分は、25mの7コースの温水プールを、厚生施設は浴室等を備えている。事業の進捗は、現在、実施設計を行っており本議会の当初予算に計上している。計画は、平成28年秋ごろから建設工事に着手し、平成30年1月に施設の供用開始を目指している。また、地域環境整備は、余熱利用施設と同様に覚書に基づき、公民館・集会所、小神総合グラウンド、皇后島、通称「ねずみ島」の整備等について、順次年度計画で実施する。公民館・集会所の整備は、平成28年度に計画している3ヶ所を実施することで全て完了する予定となっている。今後も、環境整備は、地元の皆様と協議をさせて頂きながら進めていく。

**一般質問(要旨)**  
世界文化遺産について  
**質問** 産業革命遺産の保存は?

**回答** 構成資産のうち、特に保存管理に多額の予算を要する端島は、昨年9月に「端島(軍艦島)整備基金」を創設し、端島見学施設使用料やふるさと納税、個人・団体からの寄付金を積み立てることになった。基金創設後は、長崎サミットでの経済団体への寄付の呼びかけや、東京・大阪で長崎ゆかりの経済人との情報交換会などで周知を図った。

**質問** 国民健康保険の税率を4月から引き上げる「長崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例」、香焼・蚊焼・川原・為石保育所を廃止し民間移譲する「長崎市立保育所条例の一部を改正する条例」、民間移譲する「長崎市やすらぎ伊王島条例を廃止する条例」など可決・同意しました。100人以上の大規模雇用を見込む事務系企業誘致のための「長崎市企業立地奨励条例の一部を改正する条例」は、議会への説明が不十分などの反対意見が出され、賛成37、反対2で否決しました。また、議員提案の「長崎市議会委員会条例の一部を改正する条例」、「無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書について」は採択しました。併せて、長崎駅周辺再整備特別委員会、観光客受入対策特別委員会、定住人口対策特別委員会を設置しました。



2016年度 長崎市一般会計当初予算案の主な事業

項目	事業名	予算案額
企業誘致	企業誘致推進費(企業立地奨励金)	7億3,820万円
農林・水産	★青壮年新規就農給付金事業	630万円
	有害鳥獣対策に助成	5,450万円
環境	★HACCP認定加工場建設費助成	1億円
	★新西工場建設(余熱利用施設)整備 新西工場建設(ごみ焼却施設)	4億1,200万円 19億8,380万円
まちづくり	斜面市街地再生事業 ★市街地再開発事業(新大工町地区)	6億5,400万円 1億8,390万円
教育	★扇風機整備(小・中学校)	1,840万円
	小神小移転改築	8億3,500万円
夜景観光	鍋冠山公園展望台整備	7,000万円

2016年度 人口減少対策・地方創生に関する主な事業

項目	事業名	予算案額
交流の産業化	産業革命遺産の事業推進	8,800万円
	★コンベンション費用補助	1,100万円
	★稲佐山スロープカー設計	6,300万円
	「長崎のおさかな」PR ラグビーW杯に向け交流	1,100万円 1,200万円
経済・雇用	ものづくり企業支援など	1,700万円
	★こだわり逸品の育成支援 中高年新規就農に給付金	1,800万円 600万円
ひとの流れ	★移住希望者向けHP開設	200万円
子育て	小学校卒業まで医療費助成	7億5,400万円
	産前産後の相談支援など ★子育て住まいづくり支援	800万円 2,000万円
まちの基盤	★コミュニティーの活性化 「長崎の宝」学習、発信	1,100万円 300万円

★は新規

**質問** 長崎港松が枝地区に、クルーズ客船の大型化や拡大するクルーズ需要に対応した旅客船埠頭の整備を行うため、平成26年の国の交通政策審議会により、松ヶ枝岸壁を360mから730mに延伸し、15万トン級客船と7万トン級客船、または10万トン級客船が2隻同時に接岸可能となる2パース化とする港湾計画の改定が承認された。



保存管理計画が進む端島炭坑



スカイシー・ゴールデン・エラ (長崎港松ヶ枝岸壁)

**質問** クルーズ客船の受け入れ態勢は?

**回答** 長崎港に入港している客船の約7割が中国からの客船であり、ここ数年の入港増の主な要因は、中国発着クルーズが増えている。中国経済の停滞や政治問題等の不安要素はあるが、欧米の大手クルーズ船会社も相次いで中国への新船投入を発表しており、

新たにクレジット決済を導入することにより、より簡易に寄付できる仕組みを構築するとともに市内各所に募金箱を設置するよう準備を進めている。また、負担軽減のため有利な起債制度の創設を国に対して働きかける。

今のところ事業化がなされておらず、事業費も確定していないが、着工された場合は約10年での完成を目指すとしている。事業内容は、2パース化に対応した岸壁整備と併せて、入国審査や観光地案内などを円滑に行うためのターミナル施設及びツアープアス駐車場など、国道499号に接続する臨海道路の整備が計画されている。